

様式第 9

循環型社会形成推進地域計画目標達成状況報告書

地域名	構成市町村等名	計画期間	事業実施期間
あま市	あま市	平成 30 年 4 月 1 日から令和 5 年 3 月 31 日	平成 30 年 4 月 1 日から令和 5 年 3 月 31 日

1 目標の達成状況
(ごみ処理)

指 標	現状 (割合※1) (令和 年度)	目標 (割合※1) (令和 年度) A	実績 (割合※1) (令和 年度) B	実績/目 標※2	
排出量	事業系 総排出量	t	t (%)	t (%)	%
	1 事業所当たりの排出量	t	t (%)	t (%)	%
	生活系 総排出量	t	t (%)	t (%)	%
	1 人当たりの排出量	kg/人	kg/人 (%)	kg/人 (%)	%
	合 計 事業系生活系総排出量合計	t	T (%)	t (%)	%
再生利用量	直接資源化量	t (%)	t (%)	t (%)	%
	総資源化量	t (%)	t (%)	t (%)	%
エネルギー回収量	エネルギー回収量 (年間の発電電力量)	MWh	MWh	MWh	
最終処分量	埋立最終処分量	t (%)	T (%)	t (%)	%

※1 排出量は現状に対する増減割合、直接資源化量・埋立最終処分量は排出量に対する割合、総資源化量は排出量+集団回収量に対する割合を記載。

※2 排出量は実績の割合/目標の割合を記載。再生利用量・最終処分量については、(実績の割合-現状の割合)/(目標の割合-現状の割合)を記載。

(生活排水処理)

指 標	現 状 (平成28年度末)	目 標 (令和5年度当初) A	実 績 (令和5年度当初) B	実績/目 標※3	
総人口	88,510	87,827	88,613	—	
公共下水道	汚水衛生処理人口	26,310	34,909	31,951	65.6%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	29.7%	39.7%	36.1%	64.0%
集落排水施設等	汚水衛生処理人口				%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	%	%	%	%
合併処理浄化槽等	汚水衛生処理人口	24,315	22,479	27,068	-149.9%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	27.5%	25.6%	30.5%	-157.9%
未処理人口	汚水衛生未処理人口	37,885	30,439	29,594	111.3%

※3 (実績の割合-現状の割合)/(目標の割合-現状の割合)を記載

2 各施策の実施状況

施策種別	事業番号	施策の名称等	実施主体	施策の概要	事業実施期間 (事業計画期間)	施策の実績
発生抑制、再使用の推進に関するもの						
処理体制の構築、変更に関するもの						
処理施設の整備に関するもの	1	浄化槽設置整備	あま市	合併処理浄化槽の整備推進	H30～R4 (H30～R4)	公共下水道等が整備されていない地域における浄化槽の整備を推進するため H30:15 基、R1:25 基、R2:38 基、R3:46 基、R4:78 基 計 202 基の設置事業を実施した。(処理対象人口:1,180 人)
施設整備に係る計画支援に関するもの						
その他						

3 目標の達成状況に関する評価

【生活排水処理】

生活排水処理については、公共下水道への接続を基本とし、計画区域外については合併処理浄化槽への転換をすすめた。

合併処理浄化槽設置事業は、目標の 22,479 人に対して実績 27,068 人で、普及率についても目標の 25.6%に対して 30.5%であり目標値を大幅に上回った。平成 30 年度から令和 4 年度まで予定 183 基に対し、202 基の設置に補助を実施しており、目標達成の一助となっている。

汚水衛生未処理人口が平成 28 年度末時点の 37,885 人から 29,594 人と大幅な減少となり、目標値である 30,439 人を下回り、汚水を衛生的に処理し、生活環境の改善を図ることができたため、目標は達成していると考ええる。

(都道府県知事の所見)

【生活排水処理】

合併処理浄化槽については減少方向で目標を設定していたが、合併処理浄化槽等の地域における処理人口の増加によって、普及率が伸びる結果となった。

今後も引き続き、生活排水処理施設の整備促進に取り組んでいただきたい。